



城島中だより



～「夢に向かって、粘り強く取り組む」生徒の姿があふれる学校をめざして～

※個人情報保護の観点から、HP用等には、学校関係者の氏名の掲載をいたしません。

地域学校協議会による関係者評価

2月7日(水)、本年度最後の第3回地域学校協議会(永松良崇会長)を開催いたしました。3学期の学校の様子を確認すると共に、学校の自己評価を元にした関係者評価としてご意見をいただきました。地域に信頼される学校づくりのための提言として、評価結果(次ページ)は、次年度へ反映させていただきます。

城島酒蔵開き「中学生観光ボランティア」が活躍

2月17日(土)、18日(日)両日の午前中、城島酒蔵開きに「中学生観光ボランティア」としてのべ60人近くの生徒が参加しました。城中生は、「あいさつ日本一」を目指しています。「大きなあいさつ、明るい笑顔が素敵でした」と関係者からもお褒めの言葉をいただきました。ふるさと城島を愛し、地元で活躍してくれる生徒たちがたくさん育っています。



なりたい自分になる…城中「夢実現」シート

なりたい自分になる…本年度4月、本校では生徒が自分の夢をかなえるために1年間の学習と学校生活の目標を計画的・段階的に、加えて家庭生活・友人関係・健康(部活)・心のあり方を「見える化」させるシートを作成しています。「今、自分に出来ること」を確実にやった先に、夢や目標の実現があります。3月8日、卒業証書授与式。3年生たちが自分の夢をかなえて(かなえるための力をつけて)卒業していきます。※右側はイメージです。

城中「夢実現」シート

・「できるorできない」という考えではなくは「やるorやらない」
 ・「コツコツ」だけではなく「ドキドキ→コツコツ→ワクワク、ブレイク」
 ・夢を実現するためには、学習・生活・人との関係・心・健康「全て」で

学習面 3学期 第1志望高校合格。 2学期 国数社理実を合計300点以上にする。 1学期 国数社理英で最級でも△を□にする。	学校生活面 3学期 たくさんの友達との思い出をつくる。 2学期 文化祭発表会で最優秀賞をとる。 1学期 若いさつを大きな声でする。	
心・性格・生き方 クラス・友人との関係 嫌いなことなど何でも、話し合える仲間をつくる。 大人になっても連絡取り合える関係をつくる。	夢 1年後のなりたい自分、かなえたい事 中体連で県大会に出場する。 第1志望校に合格する。	部活・健康 みんなで楽しく部活をし、最後は笑顔で終わる。
家庭生活 早起き早起きゲームの時間を減らす。自分のことは自分でする。		

城島中学生徒の活躍をお知らせします。(非公開)

- 久留米市学校給食に関する標語

佳作 3-1	さん
--------	----
- 美術部：久留米市選挙啓発ポスター-中学生の部

優秀賞 2-2	さん
優良賞 2-1	さん
佳作 3-2	さん, 2-1
- 筑後地区新年揮毫会

天賞 3-2	さん, 2-1	さん
地賞 3-3	さん, 2-2	さん, 1-1
1-1	さん, 1-2	さん, 1-2
人賞 3-1	さん, 3-2	さん, 3-3
2-1	さん, 2-2	さん, 2-2
秀逸 3-2	さん, 1-1	さん, 1-2
1-2	さん, 1-2	さん
入選 3-1	さん, 3-1	さん, 3-1
3-1	さん, 3-3	さん, 3-3
3-3	さん, 2-1	さん



天賞 3年 さんの作品

令和5年度地域学校協議会による関係者評価

	成果指標	【総合評価】(項目評価結果)	地域学校協議会からの提言・評価
学びをつなぐ授業	<p>①生徒による授業評価「めあてを達成するために、見通しを立てる場面がある」 (4段階評価尺度) <u>3.5以上</u></p> <p>②Chromebookを「1日3回以上使っている」と答える生徒の割合が<u>年度当初より年度末に増加</u></p>	<p>【3】概ね達成できた</p> <p>①〔4〕達成できた (根拠) 生徒授業評価 4段階評価尺度: 3.6</p> <p>②〔2〕不十分だった (根拠) 生徒授業評価 「1日3回以上使っている」 (年度初) (年度末) 29% → 24%</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学習法や意識改革、意欲の向上が必要。また自分のスケジュール管理の能力の育成も行って欲しい。 ・学力向上につながるような授業スタイルの確立と興味を持つような工夫を。 ・生徒が取り残されないようICTを活用した振り返りの充実を進めてほしい。 ・Chromebookを使ってプレゼンやディベートに取り組んで欲しい。
楽しい学校	<p>①不登校生徒数が前年度を下回る</p> <p>②いじめ(生活)アンケートの3重のチェック <u>100%</u></p>	<p>【3】概ね達成できた</p> <p>①〔3〕概ね達成できた (根拠) ほぼ同数</p> <p>②〔4〕達成できた (根拠) 管理職点検 100%</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な事情により、年度によって不登校数の年度による増減することは仕方ないが、不登校→別室登校→教室などの流れを確立して欲しい。 ・家庭の子どもの将来の考え方で支援方法が変わる。学校以外の居場所づくりや自立の支援のためにPTAや地域と協力を進めて欲しい。
笑顔の先生	<p>①思考力を問う問題の出題率 <u>100%</u></p> <p>②授業チェックリスト(自己評価)「課題解決に向けた見通しを持たせ、課題解決への意欲を高める工夫」 (4段階評価尺度) <u>3.0以上</u></p> <p>③提出資料の事前提出 <u>100%</u></p> <p>④生徒生活アンケート「先生は自分の良さを認めてくれる」と答える生徒の割合が<u>年度当初より年度末に増加</u></p>	<p>【3】概ね達成できた</p> <p>①〔4〕達成できた (根拠) 考査問題教務確認</p> <p>②〔3〕概ね達成できた (根拠) 授業チェックリスト 4段階評価尺度: 3.2</p> <p>③〔4〕達成できた (根拠) 運営委員会 100%</p> <p>④〔3〕概ね達成できた (根拠) 生徒生活アンケート 「認めてくれる」 (年度初) (年度末) 6.3% → 6.3%</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎基本の定着、思考力の育成は小学校と連携をして欲しい。 ・読解力・理解力は、学校・仕事・人間関係などあらゆる場面で必要であるから、疑問を質問する、考えを発表する力を育てて欲しい。 ・会話をする力が弱い。だから話の流れ、相手の考え等を考え切れていない。 ・先生と生徒の関係性は良好である。その「何でも聞ける、話せる関係」を学力向上や健全育成につなげて欲しい。 ・職員が少なく大変である。地域や保護者でできることは依頼をして欲しい。
協働する学校・家庭・地域	<p>①生徒生活アンケート「家庭学習1時間以上」の割合を<u>経年で各学年5ポイント上げる</u> (昨年度末) (目標値) 2年生: 63.3% → 68.3% 3年生: 84.8% → 89.8%</p> <p>②生徒生活アンケート「平日のゲーム・インターネット・SNSの時間1時間以上」の割合を<u>経年で各学年5ポイント下げる</u> (昨年度末) (目標値) 2年生: 91.5% → 86.5% 3年生: 80.2% → 75.2%</p> <p>③小中合同研修会の実施 <u>年2回</u></p>	<p>【3】概ね達成できた</p> <p>①〔2〕不十分だった (根拠) 生徒生活アンケート 「家庭学習1時間以上」 (年度末) (増減) 2年: 54.5% → -8.8 3年: 93.7% → +8.9</p> <p>②〔3〕概ね達成できた (根拠) 生徒生活アンケート 「ゲーム・ネット1時間以上」 (年度末) (増減) 2年: 90.9% → -0.6 3年: 67.1% → -13.1</p> <p>③〔4〕達成できた (根拠) 城島中学校区学年コミュニティ全体研修会 8・11月に実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・2年生の学習時間が少ない。 ・学力格差の解消のために放課後の学習会や教え合いの場を更に活用して欲しい。 ・やらされ感を持たせないよう、なぜやるのか、必要なかを理解させる。 ・ネット等の対応は大人でも難しい。自己管理能力の大切さの保護者への働きかけと本人へ意識させることを大切にしたい。 ・PTA活動を通して、家庭との連携の大切さを伝えて欲しい。 ・家庭で人生の目標、将来のビジョンを描かせて欲しい。 ・学力向上等の連携のために小中PTA合同の研修会等が必要ではないか。 ・城島には多くの優秀な人材がいる。いろいろな分野で活用して欲しい。

※4つの観点は、久留米市の「教育振興プラン」に基づくものです。